

台風19号被害

中村橋下の河川復旧は

11月頃工事予定



木村 洋子 議員
(日本共産党)

震災被災者医療費
免除継続すべきでは
慎重に判断する

問 県保険医協会が行った被災者アンケートでは、来年から医療費の窓口負担が発生した場合、「通院に支障がでる」と答えた人が6割に達し、「新型コロナウイルスの影響で収入が減り、医療費免除で本当に助かっている」などの切実な声が多数寄せられている。当町においては、高齢で独り暮らし、国民年金受給の被災者が多い実態もあり、来年も医療費免除を継続すべきでは。

佐藤町長 現在岩手県を中心に県内全市町村で検討が行われている。この結果を踏まえ、被災者の状況、国保財政の見通しなどを十分に考慮した上で、慎重に判断したい。

問 昨年の台風19号で被害を受けた河川の改修やしゅんせつが進んでいない。手つかずの状況のまま台風シーズンに入れば、越水し、住家等が被害を受けるのでは。

が高いと認められた箇所などを優先に、順次工事に着手している。

問 豊間根川の中村橋の下は、河床が強い川の流れてめくれ上がり、数珠つなぎのようなコンクリート片が起立している。障害物だけでも早くに撤去すべきでは。

町長 現在災害復旧事業による施工推進に努めている。被害の大きかった準用河川については、改良整備を進めていく方針である。被災箇所が多いため、災害査定で緊急度

鳥居都市計画課長 県に伝えており、今年11月頃、工事に入る予定のことである。

新型コロナウイルス対策

経済的支援策は

周知の徹底と支援に努める

問 雇用調整助成金と休業支援金・給付金は、新型コロナウイルス感染症で経済的影響を受けた中小事業者や、休業手当を受けないことができなかった労働者にとって、重要

な支援策であるが、周知が不十分である。困っている事業者と労働者に支援が届くように、周知や申請手続等の支援に努めるべきでは。

町長 岩手労働局のホー

ムページでの公表や新聞広告などが行われている。引き続きハローワークや商工会と連携し、事業者や労働者に対する周知支援に努める。



早期改修が望まれる台風19号で被災した豊間根川

- その他の質問
- ◆ 豊間根と船越小学校へのエアコン設置について
 - ◆ 事業継続支援金の範囲拡大について
 - ◆ 災害公営住宅への入居緩和について